

湯郷温泉
国民保養温泉地
計画書

平成29年5月

環境省

目次

1. 温泉地の概要	1
2. 計画の基本方針	1
3. 自然環境、まちなみ、歴史、風土、文化等の維持・保全等に関する方策	2
4. 医学的立場から適正な温泉利用や健康管理について指導が可能な医師の配置計画又は同医師との連携のもと入浴方法等の指導ができる人材の配置計画若しくは育成方針等	4
5. 温泉資源の保護に関する取組方針	4
6. 温泉を衛生的に良好な状態に保つための方策	5
7. 温泉地の特性を活かした温泉の公共的利用増進に関する方策	7
8. 高齢者、障害者等に配慮したまらづくりに関する計画	10
9. 災害防止対策に係る計画及び措置	12

添付

I. 国民保養温泉地位置図

II. 国民保養温泉地地域図

1. 温泉地の概要

湯郷温泉は、岡山県の北東部、鳥取県・兵庫県との県境に位置する美作市の中心市街地に位置する。

湯郷温泉の歴史は古く、奈良時代には塩湯郷の地名で知られており、開湯は1200年以上の昔、平安時代、延暦寺の慈覚大師円仁法師が、湯郷の地で水浴びをして傷を治す鷲を発見したという逸話から始まる。百人一首の選者である藤原定家も療養のために湯郷温泉を訪れたかったが、「遠方の為有馬温泉で我慢をするか」と書いている。開湯の逸話からもわかるように、湯郷温泉は療養湯であり、江戸末期には湯治客で賑わっており、湯郷村の80軒のうち76軒が湯治関連を生業としていた。



【大山展望台から臨む湯郷温泉】

その医治効用は、大正3年に内務省が行った試験で証明されている。また、昭和25年に京都大学の上治教授によって行われた調査では、湯郷温泉の気泡を含んだ泉質は、長時間の入浴に適しており、このような泉質は世界的にも珍しいと報告されている。

現在でも元湯に併設されている村湯は、皮膚炎、消化器病、神経痛、リュウマチ皮膚病などに効能があるとされ、賑わいを見せている。

美作市の中心を中国自動車道が横断しており京阪神からの交通アクセスも良く、市内には湯郷温泉の他にも多数の温泉資源、観光資源がある。そのため近年はインバウンド(外国人による訪日観光)も増加傾向にある。



医治効用を示す看板



昭和のころの湯郷温泉

京阪神からのアクセスの良さから、昔日は歓楽街として賑わいをみせていたが、時代の流れとともに衰退し、新たな街づくりとしてスポーツとの関わりを前面に押し出し、合宿の誘致等に力を入れ始めた。

2. 計画の基本方針

湯郷温泉において泉質と同様に特筆すべきなのは、スポーツとの関わりである。湯郷温泉を有する美作市内には女子サッカー日本代表を輩出した岡山湯郷 Belle を始め、世界的な知名度を持つ宮本武蔵の生誕地、F1も開催された岡山国際サーキット、トレッキングにも適した県下最高峰の後山・日名倉山、少林寺拳法の開祖である宗道臣生家、市内に点在する4つのゴルフ場など、数多くのスポーツ拠点が存在する。このように湯郷温泉はスポーツとの関わりが非常に強い。



美作市総合運動公園

一方、美作市では平成27年に策定された「美作まち・ひと・しごと

創生総合戦略」に基づき、生涯活躍のまちをコンセプトに掲げ、ヘルスケア産業の育成を行っている。平成 28 年にはヘルスケア産業検討委員会を立ち上げ、その一環としてヘルス・ツーリズムを推進している。

近年、女性・高齢者・外国人旅行者のヘルス・ツーリズムに対する関心が高まっており、そこで湯郷温泉の泉質が療養湯であること、スポーツとの連携が容易であることから、湯郷温泉では温泉とスポーツの二つの側面から健康を増進していく。



岡山湯郷 Belle によるサッカースクール

これらに関連し、自衛隊体育学校の移転誘致、美作市スポーツ医療看護専門学校の開校などを中心としたスポーツクラスター形成が計画されている。

以上のような特徴を踏まえ、湯郷温泉の国民保養温泉地計画の基本方針は以下の通りである。

- ① スポーツと療養湯を合わせたヘルス・ツーリズムの推進。
- ② 日本的な町並み保全の景観整備と外国人の受け入れ体制強化。
- ③ 自然環境の保護、活用。
- ④ 住民・旅行者への安心・安全で快適な環境の提供。

スポーツについては、近年、美作市で育成しているヘルスケア産業の一環として、湯郷温泉と、その近隣地域に多く点在するスポーツ拠点とともに、療養湯とスポーツという二つの特徴から来訪者の心身の健康を増進していく。

景観整備と外国人の受け入れ体制強化については、情緒ある湯郷温泉の景観と周辺の歴史資源をもとに国内のみならず国外からの誘客を図り、その受け入れ体制を整備していく。

自然環境については、単に豊かな自然を維持してだけでなく、それらに手を入れ触れ合えるよう積極的に活用していく。

安全な環境については、湯郷温泉は災害が少ない土地であるが、非常時に備えた防災計画を策定していく。町づくりの面からは歩行者に快適な空間を作るため交通安全対策等の取組を行っていくとともに、遠方からの利用客にとって重要なアクセス性・利便性向上のために、中国縦貫自動車道や供用中の美作岡山道路一部区間の利用に加え、更なる広域ネットワークの強化に向け、岡山県と連携しながら未供用の湯郷温泉 IC～吉井 IC 間の早期供用を目指し、湯郷温泉の公共的利用の増進を図る。

3. 自然環境、まちなみ、歴史、風土、文化等の維持・保全等に関する取組

(1) 自然環境、まちなみ、歴史、風土、文化等の維持・保全等に関する概要

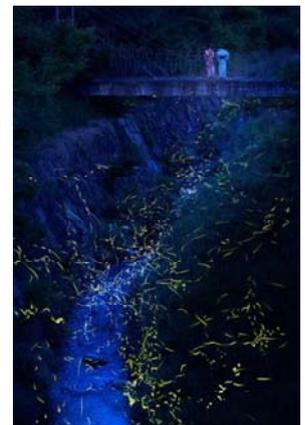
美作市は面積の8割が山林を占める山林地である。湯郷温泉も北を標高約 200m の塩垂山に、南に標高約 343m の大山に囲まれ、一級河川吉井川水系吉野川が流れる自然豊かな温泉地である。湯郷地内に流れる大谷川は蛍の名所としても知られ、夏の夜は市内外の人々が行き交う。湯郷温泉周辺に



温泉街町並み

は市花であるカタクリの群生地もある。

湯郷温泉の町並みは、華やかな建築物、遊興施設などは少なく、宿泊施設と民家が混在した落ち着いたまちなみである。湯郷地内には、都市公園



大谷川の蛍

法及び美作市都市公園条例に基づき、「塩垂山児童公園」、「大谷川河川公園」が設置されており、さらに、温泉地内には遊歩道である「ラガーコース」も整備されている。

また、湯郷温泉には、おもちゃ三館と呼ばれる「あの日のおもちゃ箱 昭和館」、「てつどう模型館&レトロおもちゃ館」、「現代玩具博物館・オルゴール夢館」など、古今東西のおもちゃを扱う3ヶ所の観光施設があり、平成 21 年には、新たな町おこしとして 3 世代で楽しめる「おもちゃの街宣言」をしており、おもちゃの町の側面もある。さらに湯郷温泉には吹きガラスなどが体験できる5つの工房を抱えているように、工芸の町といった側面もある。



旧因幡街道大原宿

全国的な人気作家あさのあつこ氏の出身地・映画監督 大谷健太郎氏の母校があることから、文化人との関わりも非常に深い。

また、美作市は宮本武蔵の生誕地の一つであり、市内を通っている旧出雲街道の宿場町、「土居宿」、旧因幡街道の「大原宿」などが存在し、特に大原宿の古町地区は岡山県の町並み保存地区に指定されているなど歴史的資源が豊富である。



青年期宮本武蔵像

(2)取組の現状

美作市では、有害鳥獣を地域資源として利用するため、平成 25 年に食肉加工施設「地美恵の郷みまさか」を開設し、地元飲食店、旅館等を対象にジビエ料理の講習会等を開催している。

森林の有効活用としては、各公共施設への薪ボイラーの導入並びに市内産木材利用の促進のための補助事業等を実施している。

また、湯郷自治会による地域植花、植栽も行われている。

湯郷温泉では、平成 22 年に策定した美作市都市計画マスタープランに基づき、温泉地らしい照明、ベンチ、案内板等を設置し、無電柱化、景観舗装などの景観整備を行い快適な歩行者空間を整備している。

湯郷温泉発着で、ボランティア団体が年間を通じて、市内の観光名所を巡るボンネットバスツアーを実施しており、温泉と歴史、観光など、総合的な情報発信源、また心豊かな温泉ツーリズムの拠点として温泉地が存在している。

岡山湯郷 Belleについては、市主催の「Welcome & Smile キャンペーン」と題し、湯郷温泉内の旅館・飲食店と、ホームゲームとのタイアップ企画などを行っている。

文化面については、みまさか FC によるロケ誘致、市や地元住民で行った湯郷温泉を学ぶ湯郷温泉塾を開催している。

近年は、おもちゃの町や工芸の町などの多面的な盛り上がりを見せており、特に工芸については移住者の若手ガラス作家による空き店舗利用により、ガラス等の手作り工芸が盛り上がりを見せている。



温泉地内の常夜灯

また後述のコスプレイベントなどのサブカルチャー関連のイベントも行っている。

(3) 今後の取組方策

今後も(2)の取組を継続・促進させていく。それと同時に、地元信用金庫などと、現在も継続的に行っている「湯郷温泉を中心とした美作市の観光活性化検討事業」において、湯郷温泉内でのジビエ料理の名物化を推進し、湯郷温泉の温泉施設に薪ボイラー、薪ストーブ導入などが提言されており、それらを考慮に入れながら取り組んでいく。



薪ボイラー

町づくりに関しては、景観に配慮しつつ交通安全対策を実施し、歩行者により快適な歩行者空間を提供していく。

さらに、おもちゃ、工芸やスポーツ歴史など、多様な側面を持った湯郷温泉のPRを継続して行っていく。

4. 医学的立場から適正な温泉利用や健康管理について指導が可能な医師の配置計画または同医師との連携のもと入浴方法等の指導ができる人材の配置計画もしくは育成方策等

(1) 医師又は人材の配置の状況

湯郷温泉では、医学的立場から適正な温泉利用や健康管理について指導を行う医師を配置しており、その氏名及び活動の状況等は、以下の通りである。

氏名	専門分野	活動内容	配置年度
福井 医院 福井正尚	整形外科 内科 リハビリテーション科	温泉を活用した温泉歩行機能訓練リハビリセンターを開設	H13年10月～

(2) 配置計画又は育成方針等

湯郷温泉では、医学的立場から適正な温泉利用や健康管理について指導を行う医師及び入浴方法等の指導を行う人材を配置することにしており、その計画及び育成方針は、以下の通りである。

人材	医師との連携を含めた活動内容	配置予定年	育成方針
温泉入浴指導員	・温泉利用の安全かつ適切な実践指導を行う。 ・生活指導、安全管理、応急処置を行う。	平成34年まで	5年以内に2人。
温泉利用指導員	・健康増進及び疾病予防のための温泉利用を安全かつ適切に実施できるように指導。	平成34年まで	平成30年開校予定の美作市スポーツ医療看護専門学校(仮)で育成予定。

5. 温泉資源の保護に関する取組方策

(1) 温泉資源の状況

湯郷温泉は、体温よりもやや高い程度の泉温を有する温泉で、窒素ガスを主とする揮発性ガスを多量に含有する特質をもっている。

ガスは、泉水に比べ熱伝導率が低く、その伝導率は水の5分の1である。従って、ガスが繊細な気泡を作って入浴中の人体に付着する際は、泉温が低いにもかかわらず、入浴者は冷感を覚えないのが湯郷温泉の特質である。

なお、低温なため長時間入浴しても疲労を感じず、この間にガスは体内に浸透し、医学的効能があるといわれており、特に筋肉、関節の慢性的痛み、冷え症、胃腸機能の低下の緩和、切り傷、皮膚乾燥等の治療に効能があるといわれている。

源泉は第一源泉、第三源泉、平成源泉が有り、第一源泉(陸上ポンプ)は主に療養、村湯風呂に配湯をしており、療養風呂はかけ流し温泉として一般客が利用可能である。

源泉	温度 (°C)	湧出量 ℓ/min	泉質	湧出状況	所有者	利用施設
湯郷鷺温泉 第1源泉	38.0	90	ナトリウム カルシウム 塩化物泉	動力揚湯	(株)湯郷鷺温泉	公衆浴場3 旅館ホテル 10 病院 1 介護施設 1
湯郷鷺温泉 第3源泉		180				
湯郷鷺温泉 平成源泉		200				

平成 27 年 10 月 27 日付 温泉成分分析表より

(2) 取組の現状

湯郷温泉において、温泉資源の保護に関して現在講じている取組の状況は、以下のとおりである。

源泉	取組	実施主体
第1源泉 第3源泉 平成源泉	月1回、配湯ポンプ他設備点検を実施。 配管洗浄実施は年1回。 貯湯槽は月1回、地下貯水槽は2か月に1回の内部洗浄。	(株)湯郷鷺温泉

(3) 今後の取組方策

湯郷温泉は3か所の泉源を持ち、湧出量も豊富である。この豊富な温泉の活用の為、日常の設備機械の管理・ポンプ等の注意が必要な箇所については、早期処理・早期の器具点検を推進していく。

他の施設に配湯をしている温泉配管においても、清掃、洗浄作業を年2回程度実施し、老朽化したものについては早期交換を行っていく。

6. 温泉を衛生的に良好な状態に保つための方策

(1) 温泉利用に当たっての関係施設等の状況

湯郷温泉において、使用している設備及び温泉利用の状況は以下のとおりである。

温泉地	源泉数	浴用利用施設までの設備	施設数
湯郷温泉	3	引湯管・貯湯槽	15

(2) 取組の現状

湯郷温泉において温泉の利用に当たって使用している設備について、現在講じている衛生面での取組の状況は、以下のとおりである。

設備	区分	取組	実施主体
源泉	自主的	第一源泉においては初期汲み上げ時、30分以上外部放出(濁り等除去)。	(株)湯郷鷺温泉
引湯管	自主的	毎月の貯湯槽清掃時にポンプ圧を強力にして、パイプ内を洗浄実施。	(株)湯郷鷺温泉
送湯ポンプ	自主的	適宜点検。必要に応じて修理。	(株)湯郷鷺温泉
貯湯槽	自主的	源泉用貯湯槽は毎月1回の清掃と換水実施。	(株)湯郷鷺温泉
浴槽	県条例	各浴槽においては循環ろ過装置にて清澄処理。週に1回は各ろ過装置を清掃実施。レジオネラ属菌の対応は塩素自動注入器にて処理。 日に4回残留塩素を測定して維持管理。 年に1～2回レジオネラ属菌の検査実施。	(株)湯郷鷺温泉
周辺設備		毎日地下設備他、作業場の清掃と衛生管理を行う。 月1回の外部の除草作業。	(株)湯郷鷺温泉
各施設	県条例	毎日1回以上の浴槽の換水・洗浄。 毎週1回以上の循環ろ過水の完全換水。 毎年1回以上の水質検査。	温泉利用施設
	自主的	毎日1回以上の浴槽の消毒、消毒装置の確認 毎週1回以上のろ過装置の清掃、回収槽の清掃。 毎月1回以上の循環系統の清掃。	

(3) 今後の取組方策

湯郷温泉において、元湯所有施設は平成11年4月より新築移転にて、現在操業18年目になろうとしている。温泉の成分により、ポンプ等の耐用年数も短く、各箇所において予備品を確保し、早期の対処を行っている。また、水質検査を度々行い、衛生に気を配り職員に対し衛生面の啓蒙に努めている。現在ろ過はカートリッジで行っているが、将来的には砂ろ過装置の導入を検討している。

7. 温泉地の特性を生かした温泉の公共的利用増進に関する方策

(1) 温泉の公共的利用の状況

利用客数の最近の動向

①過去三年間の温泉の利用客数

区分	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
宿泊	198,055	204,978	217,593
日帰り	202,386	195,361	200,280
合計	400,441	400,339	417,873

岡山県実施の観光客動態調査より

②直近 1 年間(平成 27 年度)の温泉の利用客数

温泉地	区分	施設数	総定数	利用者数					
				4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	
湯郷温泉	宿泊	12	1,892	15,332	18,404	16,593	16,907	19,642	
	日帰り	1	—	14,622	17,784	12,471	13,971	19,240	
	合計	13	1,892	29,954	36,188	29,064	30,878	38,882	
	利用者数								
		9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
		20,015	21,462	22,440	18,436	14,140	15,087	17,584	216,042
		17,995	15,446	16,305	17,512	21,692	16,970	17,402	201,410
		38,010	36,908	38,745	35,948	35,832	32,057	34,986	417,452

岡山県実施の観光客動態調査より

(2) 取組の現状

湯郷温泉において、温泉の公共的利用の増進を図るため、現在行っている取組の状況は、以下のとおりである。

取組	実施主体
<p>【節分】</p> <p>湯郷温泉青年部と旅館協同組合の赤鬼が旅館に出没、お客さんが福は内、鬼は外と豆まきをする。観光案内所でも豆まきを子供へのプレゼントなどがある。</p>	湯郷温泉旅館協同組合 青年部
<p>【おもちゃフェスティバル】</p> <p>おもちゃ三館が同時にイベントを行い、交流センターには N ゲージのてつどう模型レイアウトが設置される。</p>	湯郷温泉旅館協同組合
<p>【女将さんの雛めぐり】</p> <p>湯郷地内の道に階段雛を飾り、雛供養を行い、旅館・ホテル・飲食店など30軒にひな人形の展示が行われる。</p>	湯郷温泉旅館協同組合 湯郷温泉女将の会 湯郷温泉観光協会
<p>【湯郷を描く展覧会】</p> <p>昭和館館長竹中信清先生とその教室の生徒が、「女将と湯郷温泉街」を描く絵画展。約70点ほど出展予定。</p>	湯郷温泉旅館協同組合

<p>【吉野川河川敷桜ライトアップ】</p> <p>吉野川河川敷の桜並木を 4 月上旬の夕方から夜の間ライトアップを行う。</p>	湯郷温泉観光協会
<p>【カタクリの里】</p> <p>自然のままの約2000㎡の群生地があり、保存会の手により保存育成されている。</p>	美作市カタクリ保存会
<p>【こいのぼり】</p> <p>湯郷地内のゆ〜らぎ橋に30匹のこいのぼりを泳がせる。</p>	湯郷温泉女将の会
<p>【子供夜市】</p> <p>女将の会等が主催、イベントのほか、模擬店の出店があり、午後 7 時～9時まで行われる。</p>	湯郷温泉女将の会
<p>【ほたる祭り】</p> <p>蛍乱舞する大谷川沿いの道端に手製の竹灯りを灯し、開催される。出店の他に、蛍の生態を説明するパネルの展示などが行われる。期間中は提灯の貸出・あめ湯のサービスもある。</p>	湯郷ホタル保存会
<p>【しょうぶ湯】</p> <p>元湯の湯郷鷺温泉館で神事を行い。邪気払い・健康祈願を行う。各旅館、施設のお風呂にしょうぶを入れるサービスも行う。</p>	湯郷温泉観光協会
<p>【七夕夜市】</p> <p>イベント、模擬店の出店が行われ、観光案内所に竹笹を設置し、市民や観光客が願い事を書いた短冊を飾り付ける。</p>	湯郷温泉女将の会
<p>【湯郷丑湯祭り】</p> <p>土用の丑の日に湯郷温泉につかると無病息災に過ごせるとの言い伝えから始まった祭り。源泉を湯神社に奉納した後、夜店なども並び、湯郷音頭の総踊りや地元中高生吹奏楽部・地元バンドによる演奏などがあり、最後に花火も打ち上げる。</p>	湯郷丑湯祭り実行委員会
<p>【美作ふるさと祭り花火大会】</p> <p>地元で行われる花火大会。川の周りは歩行者天国になり、多くの夜店が出店される。</p>	みまさか商工会
<p>【浴衣夜市】</p> <p>フラダンスなどのイベントや模擬店の出店があり、浴衣で来場すると粗品のサービスなどもある。</p>	湯郷温泉女将の会
<p>【お月見夜市】</p> <p>湯郷地内で夜店の出店がある。</p>	湯郷温泉女将の会
<p>【湯神社秋祭り】</p> <p>五穀豊穡を神々へ祈念し、神輿やだんじりを引いて湯郷地内を歩く。</p>	湯神社

<p>【イルミネーション飾り】</p> <p>冬の間温泉街をイルミネーションで飾りつける。</p>	湯郷温泉観光協会
<p>【ニューイヤー花火】</p> <p>12月31日に湯郷温泉観光協会による、ニューイヤー花火が打ち上がる。三ツ星太鼓の初打ちも行われる。</p>	湯郷温泉観光協会
<p>【湯郷スパ・コス】</p> <p>湯郷温泉地内各所で自由にコスプレ、撮影会が行われるコスプレイベント。ステージパフォーマンス等も行われる。</p>	湯郷温泉旅館協同組合
<p>【Welcome & Smile キャンペーン】</p> <p>美作ラグビー・サッカー場で行われる岡山湯郷 Belle のホームゲームのチケットを提示することで、湯郷地内の協賛店舗でサービスを受けられる。</p>	美作市観光振興課
<p>【ゆず湯】</p> <p>旅館・施設でゆずを浮かべ、ゆず湯でお客をもてなす。昔から冬至の日にゆず湯に入ると風邪を引かないといわれている。</p>	湯郷温泉旅館協同組合
<p>【ガラスのクリスマス】</p> <p>湯郷地内のガラス作家による廻遊型展示会。湯郷地内各所にガラス作品が飾られ、クリスマスの温泉を彩る。</p>	湯郷温泉青年部
<p>【湯めぐりコースター】</p> <p>湯郷温泉内の旅館・公衆浴場など11件の中から、3ヶ所の風呂に入浴できるコースターの販売</p>	湯郷温泉女将の会
<p>【土産】</p> <p>温泉を利用した、温泉ミスト・温泉フェイスパック・石鹸などの土産物の開発。</p>	湯郷温泉女将の会
<p>【新日本歩く道紀行 100 選】</p> <p>湯郷温泉を含む「湯郷温泉 近代歴史・文化の薫る湯けむりコース」が温泉の道に(特非)新日本歩く道紀行推進機構によって認定されている。</p>	美作市観光振興課
<p>【草刈り・花壇の整備】</p> <p>吉野川の河川敷などの草刈り・花壇整備が地元自治会によって行われる。</p>	湯郷自治会
<p>【夢灯りフェスティバル】</p> <p>吉野川河川敷にキャンドルを灯し、図形や文字を描く。スカイランタンも行われる。</p>	湯郷自治会
<p>【ラガーコース整備】</p> <p>湯郷地内の塩垂山を美作ラグビー・サッカー場から湯郷温泉まで抜ける遊歩道である「ラガーコース」の草刈り等の整備を行う。</p>	湯郷自治会

(3) 今後の取組方策

湯郷温泉において、さらに温泉の公共的利用の増進を図るため、温泉地の魅力の一つでもある豊富な自然環境・町並み等の維持保全、スポーツ施設等の連携を深めながら、滞在型の健康保養地として温泉地を目指すため、(2)の取組を継続するとともに、それらに加え、以下の取組を進める。

展開にあたっては、「美作市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「美作市都市計画マスタープラン」「美作市新市建設計画」「美作市耐震改修促進計画」などとの関係に留意し、また、行政や湯郷温泉旅館協同組合とも連携しながら、各取組を実施していくものとする。



湯郷丑湯祭り

8. 高齢者、障がい者等に配慮したまちづくりに関する計画

(1) 公共の用に供する施設の状況

湯郷温泉における公共の用に供する施設の状況は以下のとおりである。

温泉地	区分	施設
湯郷温泉	公有施設	道路(一般県道吉ヶ原美作線、市道湯郷本線、国道374号、一般県道畑沖勝間田線) 大谷川河川公園 ポケットパーク(足湯、からくり時計) 湯郷地域交流センター 美作市文化センター
	公有施設 (指定管理)	市営駐車場
	私有施設	旅館・ホテル 16 施設 簡易宿泊施設 1 施設 共同浴場 1 施設 介護施設 1 施設 病院 5 施設(内歯科 2 施設)

(2)取組の現状

湯郷温泉において、高齢者、障がい者等に配慮したまちづくりのため、現在行っている取組の状況は以下の通りである。

温泉地	区分	施設	取組	実施主体
湯郷温泉	公有	道路(市道湯郷本線)	安全対策としてのカラー舗装、無電柱化。 防犯対策としての防犯灯のLED化、監視カメラの設置。	岡山県美作市
		湯郷地域交流センター	全館バリアフリー	美作市
	私有	建築物	○高齢者 ・老眼鏡の設置。 ・手すりの設置。 ○障がい者 ・車いす設置・受入。 ○外国人 ・ロビー、または一部のWi-Fiの整備。 ・外国語対応スタッフの配置。	各施設



無電柱化・景観舗装



湯郷地域交流センターのバリアフリー

(3) 今後の取組方策

湯郷温泉において、さらに高齢者、障がい者等に配慮したまちづくりを推進するため、(2)の取組を継続するとともにそれらに加え以下の取組を進める。

温泉地	区分	施設	取組	実施主体
湯郷温泉	公有	道路	ユニバーサルデザインに基づき整備していく。 多目的トイレの設置 手すりなどの補助器具の設置 監視カメラの設置 防犯灯LED化	岡山県美作市
		建築物		

		その他	○外国人観光客 無料 Wi-Fi の整備 案内に外国語表記追加 ベジタリアン・ハラール認証食対応	美作市
	私有	建築物	トイレの洋式化 パンフレット・ホームページの多言語化 など	各施設

9. 災害防止対策に係る計画及び措置

(1) 温泉地の地勢及び災害の発生状況

湯郷温泉は東を一級河川吉井川水系吉野川、西を塩垂山に囲まれた土地である。市内には大原断層があり、その調査が進んでいる。美作市は災害の少ない地域であり、直近 10 年の美作市内の災害発生状況は、平成 21 年 7 月の竜巻災害、8 月の台風による豪雨被害がある。

(2) 計画及び措置の現状

湯郷温泉において現在、災害防止に関し策定している計画及び講じられている措置は以下のとおりである。

温泉地	計画又は措置	計画又は措置の概要
湯郷温泉	岡山県地域防災計画	災害対策基本法第 40 条に基づき策定。
	美作市地域防災計画	災害対策基本法第 42 条に基づき策定。 湯郷地区の一部が、土石流等危険区域箇所、崩壊土砂流出危険区域、浸水想定区域に指定されている。 ・美作市防災マップ。交流センター文化センター、第一小が避難所に指定されている。

(3) 今後の取組方策

湯郷温泉において、災害の防止を図るために、実施主体と調整の上(2)の計画及び措置に基づく取組を継続するとともに、それらに加え以下の取組を進める。

取組	実施主体
大原断層の継続調査と、防災体制の熟成。	美作市
温泉施設利用者への避難場所や危険地域を示した防災マップの提示。災害発生時の避難マニュアルの定期的な見直しと避難誘導訓練の実施。	湯郷温泉旅館協同組合 美作市

国民保養温泉地 区域図



面積: 204.9059ha

国民保養温泉地 位置図

